

令和7年度 宮城県建設センター研修 「災害査定臨場研修」実施要領

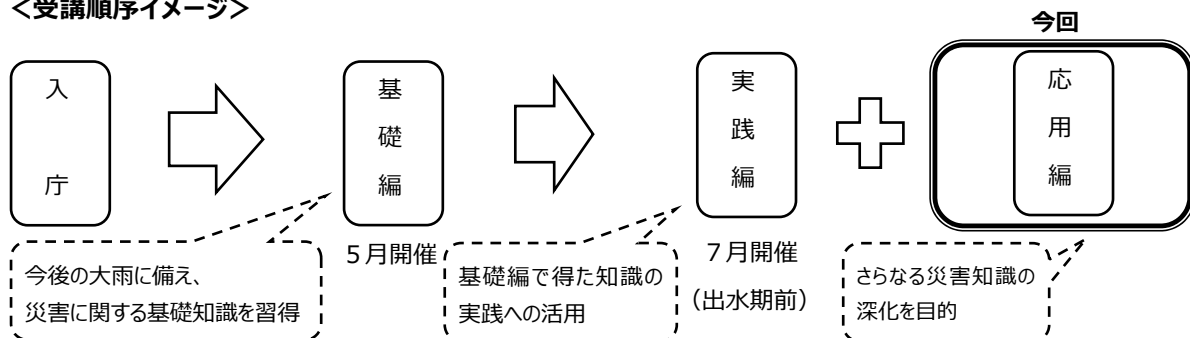
1 研修目的

実際に行われる災害査定（実地査定）を見学することで、災害査定の一連の流れや申請における説明内容等を理解し、災害査定への対応力を向上させることを目的とする。

2 研修概要

本研修は公共土木施設災害復旧事業研修（基礎編）（実践編）の応用編として位置づけられており、さらなる災害知識の深化を目的としている。実際の災害査定現場において、実地査定を見学し災害査定を臨場体験することで、イメージを具体化し対応力向上につなげる。

◎宮城県土木部の受講イメージであるが、市町村においても、下記順序で受講することが望ましい
＜受講順序イメージ＞



上図の受講順序イメージは、必ず、これによって受講することを示したものではないが、より一層理解しやすく、効果的に災害復旧実務を体得できることが見込める、理想のイメージである。

3 主催

宮城県、公益社団法人宮城県建設センター

4 受講対象者

県、市町村及び石巻広域水道企業団の災害実務担当で、災害復旧の経験が少ない職員、所属長の推薦のあるものを対象とする。（自治法派遣職員及び再雇用職員は除く）

5 募集定員

最大20名程度（各機関最大1名程度）

※受講希望者多数の場合は、公共土木施設災害復旧事業研修（基礎編）（実践編）の受講者を優先します。

6 実施日時

令和7年8月6日（水）午前9時30分～午後0時45分（予定）

7 研修場所

○実地査定現場 北部土木事務所管内（市）青崎・北小塩線、渋井川

8 研修内容

別紙ー1「令和7年度土木部職員研修 災害査定臨場研修 スケジュール(案)」のとおり
臨場研修は2箇所（道路災・河川災）での実施を予定しており、申請方針や説明内容等を比較できる研修となります。

9 研修会費 無料

10 研修旅費

参加者の旅費等については所属にてご負担願います。

11 準備物

筆記用具、令和7年災害手帳、作業着、ヘルメット、長靴、雨具、名札等

12 その他

- (1) 午前9時30分までに宮城県大崎合同庁舎1階ロビーに集合し、受付を済ませてください。
- (2) 欠席、遅刻、早退の場合は、様式第1号により報告してください。
- (3) 服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- (4) 各機関最大1名程度としておりますので、複数名を申込み場合、【優先順位】をいれてください。
なお、受講希望者多数の場合は、公共土木施設災害復旧事業研修（基礎編）（実践編）の受講者を優先します。
- (5) 駐車場に限りがありますので、車で来所される場合は乗合い等のご協力をお願いします。
- (6) 雨天時、急遽研修を中止とする可能性がありますので、ご了承願います。

(別紙-1)

令和7年度 宮城県建設センター研修 災害査定臨場研修
ス ケ ジ ュ ー ル

月 日	時 間	科 目	講 師	備 考
8/6 (水)	9:15~9:30	受付 場所：宮城県大崎合同庁舎1階ロビー	防災砂防課 防災企画班 公益社団法人 宮城県建設センター	0:15
	9:30~9:55	査定現場へ移動 ※マイクロバス貸切		0:25
	10:05~11:05	実地査定現場見学 場所：(市)青崎・北小塩線(市管理・大崎市内)	防災砂防課 防災企画班 公益社団法人 宮城県建設センター	1:00
	11:05~11:30	査定現場へ移動 ※マイクロバス貸切		0:25
	11:30~12:30	実地査定現場見学 場所：渋井川(県管理・大崎市内)	防災砂防課 防災企画班 公益社団法人 宮城県建設センター	1:00
	12:30~12:45	宮城県大崎合同庁舎へ移動(車内査定振返り説明) ※マイクロバス貸切		0:15
	12:45	解散		

※カリキュラムは都合(査定進行状況等)により変更することがあります。



R6実施状況
道路災害

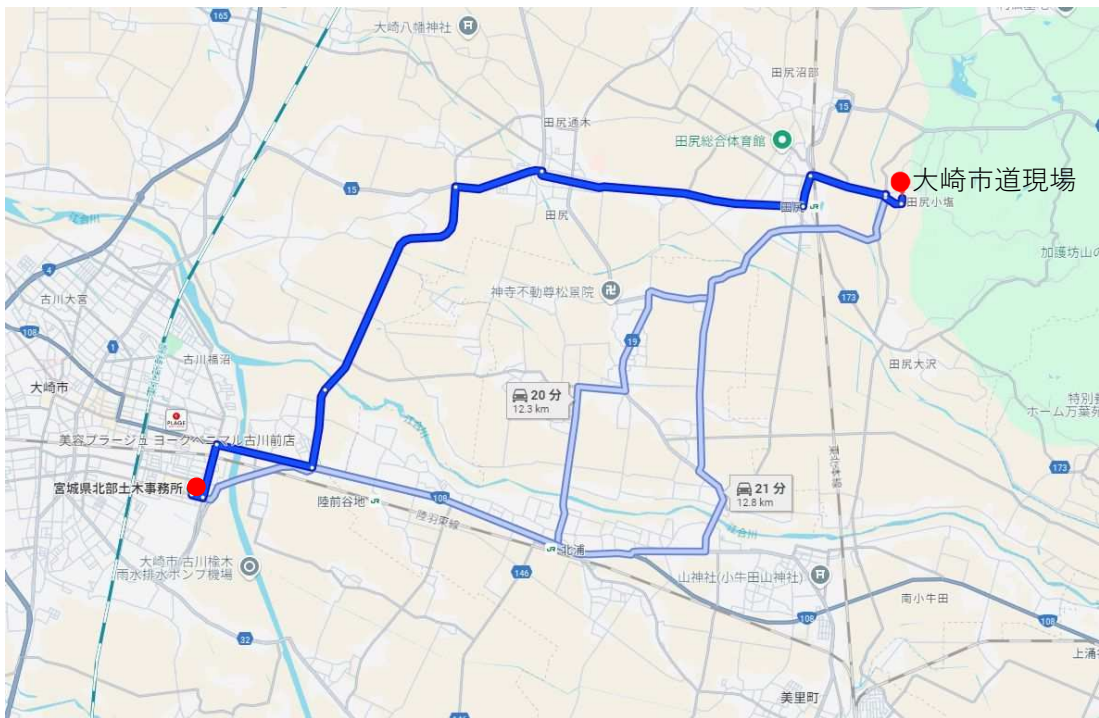


R6実施状況
河川災害

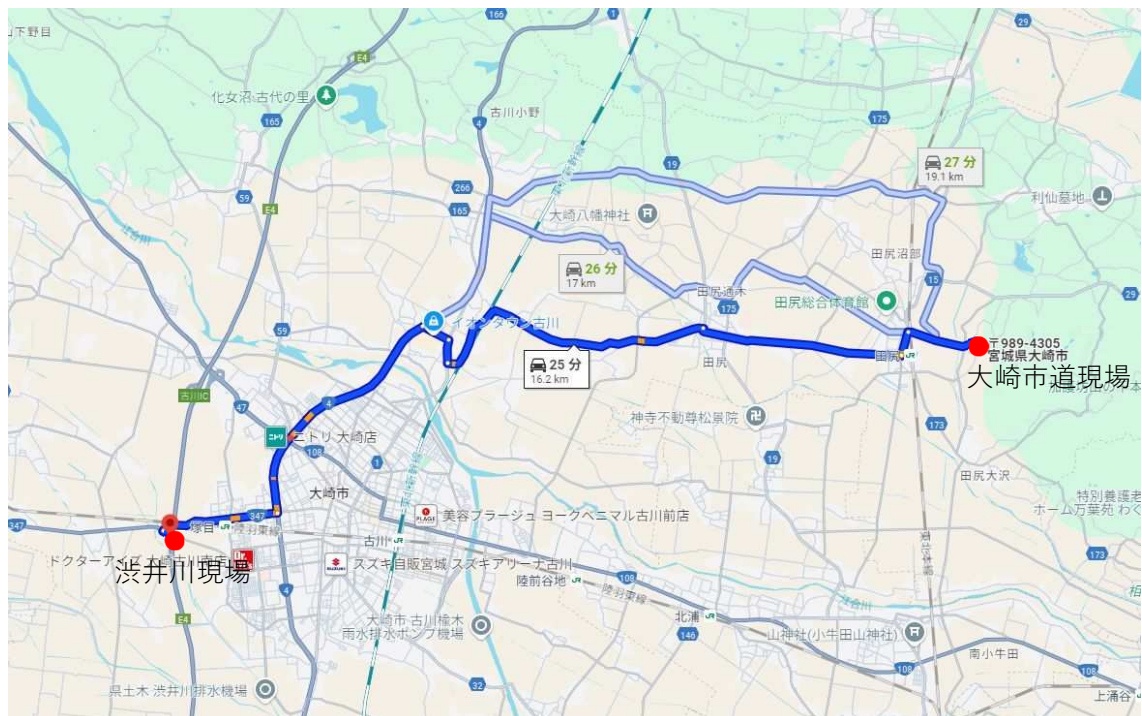


R6実施状況
査定官による指摘事項解説状況

8月6日 北部土木事務所（9：35）→ 大崎市道現場(9：55)



8月6日 大崎市道現場（10：55）→ 渋井川現場(11：20)



8月6日 渋井川現場(12:30) → 北部土木事務所(12:45)

